

第三部理工学ジェンダー・ダイバーシティ分科会小委員会の設置について

小委員会名：初等中等教育における理数教育に望まれるジェンダーの視点と、
大学、企業の役割小委員会

1	担当部及び関係委員会名	第三部
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	日本においては、女子の理数系の成績は、国際調査などでは高いにも関わらず、理工系についての進学率が低い状況にある。このような状況は初等中等教育の時期にすでに始まっていて、理工系分野のジェンダーバランスの改善には小中高生への働きかけが、社会の様々なステークホルダーから行われることが望ましい。初等中等教育や新しい ICT 教育、STEAM 教育などの施策において、ジェンダー視点をどのように取り入れるか、また、社会からの働きかけがどのように行われるべきかは、理工系分野にとって重要な問題である。女子の初等中等教育における理数離れの原因と必要とされる施策について、社会学、心理学、教育学等の知見も踏まえて審議するため、これらの分野の専門家も追加した小委員会を設置する。
4	審議事項	1. 初等中等教育における女子の理数系教育についての分析 2. 理数系進学ジェンダー・ダイバーシティの拡大に資する施策 3. 上記に関する提言・シンポジウムに係る審議に関すること
5	設置期間	令和3年9月30日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※新規設置